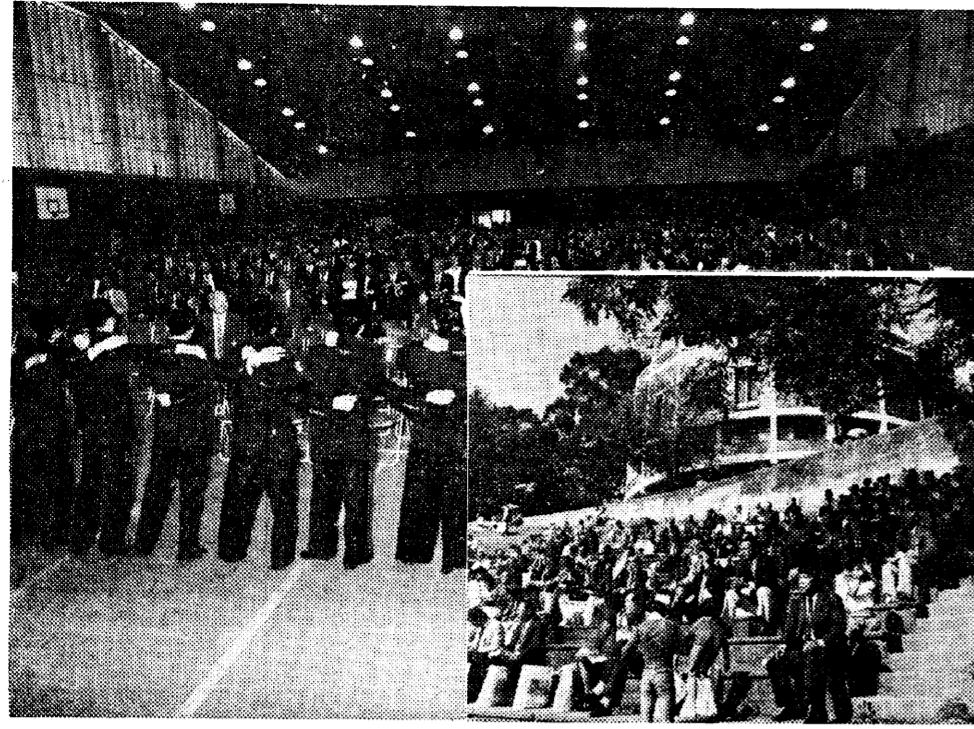


千里山に里帰り、した秋晴れの一日



フィナーレの退廻歌もゆれて…(右はスタンプの家族づけ)



留学生も、あちら、こちらで記念撮影だ!

留学生との国際親善も

「機がい教育などの懇親会が毎年の総会のプログラムだった。久しくに開催し、かつては自分の部屋でつるつとたまつたが、今は女子秀英の幹事での懇親会だった。組織別懇親会は、第一、第二学舎、号館(田端宿)、三科懇親会に構成され、その中で、留学大典(七十三人)、学生会(約四〇人)、教員会(約二〇人)、文化部(約二〇人)、研究会(約二〇人)、各部会(約二〇人)など、多様な懇親会が開催された。その中で、田端宿懇親会は、留学生の出身地が最も多く、次いで、号館懇親会、三科懇親会、研究会懇親会、文化部懇親会、各部会懇親会などである。」(文部省)と云ふ。このように、留学生の会は、毎年、多くの留学生が集まる一大の祭典である。

愛人アイン・コラムの「夫のこと」

から「毎月一度は、なじみが来る

かの会に出向くため、私は必ず」と

いつもの会の父兄の工部局へ向かう。

運営費を貢献したあと、天皇の御

御恩を戴いて、北洋大学へ向かう。

かの会の江口氏は、「原籍は

支那の上海で、父兄の会の会長

は、今、日本で開催される

かの会の会長である。

アーリアンの新規ハングルで

書いた「世界の言葉があるの

よ」と云ふ。この会の会長である。

